

被害日時	被害場所	被害者	被害状況	備考
1/17 (木) 07:00頃	ハリスコ州 グアダハラ市 郊外 マサミトラ方面 道路沿いコンビニ ニエンスストア OXXO駐車場	出張者 男性2名	同僚の邦人男性と2人でガソリンスタンド併設のコンビニエンスストア(OXXO)の駐車場に駐車し、水を購入するために店内へ入った。 買い物を終えて車に戻ったところ、助手席側の窓ガラスが割れており、3列シート中央列の座席上に置いていた旅券等貴重品在中のリュックが盗まれていた。	窃盗 (車上狙い) 駐車場
1/18 (金) 19:00頃	グアナファト州 レオン市 グランハルディ ン内コンビニエ ンスストアOXXO 駐車場	在留邦人 男性	コンビニエンスストアの駐車場に駐車してゴミを捨てた後に車に戻ったところ、フロントガラスが割られており、車内に置いていた旅券、ノートパソコン、携帯電話2台在中のカバンが盗まれていた。	窃盗 (車上狙い) 駐車場
1/22 (火) 18:00頃	グアナファト州 レオン市 Blvd. Aeropuerto とBlvd. Deltaの 合流地点	在留邦人 女性	大通りへの合流のため、被害者が車両を一旦停止させたところ、メキシコ人が運転する車両に追突された。 自分の加入する保険会社の担当を呼んで対応していたところ、交通警察が数名やって来て、その中の1名が自分の通行許可書と免許証を許可なく取り上げ、排ガス検査の有効期限が切れていることを指摘してきた。さらに罰金4,000ペソをTorres Landaに支払いに行くよう命じた後、2,000ペソをこの場で支払えば違反切符を切らずに開放する旨、要求してきた。 被害者が支払いを拒否したところ、警官は「今回の事故に関して、前方不注意の罰金も追加する。許してほしいければ2,000ペソ支払え」と恐喝してきたため、最終的に手持ちの500ペソを支払って解放された。 事故の相手方のメキシコ人は無保険であったが、前方不注意を認め、被害者の修理費を全て弁償することで話は終了していた。	恐喝 (警察官) 路上
1/26 (土) 15:30頃	メキシコ市 国際空港ターミ ナル1のカフェ 内	旅行者 男性	被害者が空港内のカフェでコーヒーを購入するため、スーツケースの上にショルダーバッグを乗せ、スーツケースを自分の後ろに置いたまま支払いをしていたところ、振り返るとショルダーバッグが盗まれていた。 バックの中には旅券、FMM、携帯電話、タブレット、現金ペソ(約10万円相当)、日本円6万円、クレジットカード3枚入っていた。	窃盗 (置き引き) 空港
1/29 (火) 7:00頃	ハリスコ州 トラホムルコ・ デ・スニガ市 LOPEZ Mateos通 りのコンビニエ ンスストアOXXO	在留邦人 男性	コンビニエンスストアでコーヒーを買うため駐車場に車を停めて入店した。買い物を終えて車に戻ったところ、助手席側後部座席の窓ガラスが割られており、車内の旅券やノートパソコン等在中のカバンが盗まれていた。	窃盗 (車上狙い) 駐車場
2/1 (金) 19:30～ 21:15	グアナファト州 レオン市 Plaza San Jeronimo地区の 自宅	在留邦人 男性	被害者が帰宅すると玄関の鍵が壊され扉が開いており、自宅においてあったノートパソコン2台、外付けハードディスク、USB、リュックサックが盗まれていたが、現金、旅券、カード等の貴重品は無事だった。 帰宅時にまだ犯人が屋内にいる可能性があったため、警察を呼んで中に入ってもらったが、犯人はすでに逃走していた。 20m離れた近所の家も、午後8～9時まで留守にしていた間に空き巣に入られ、パソコンやテレビが盗まれていた。 近隣住人の話によると、数日前に被害者自宅が所在する住宅街の全ての家の呼び鈴を押していた人物が目撃されていたという。	窃盗 (空き巣) 自宅

被害日時	被害場所	被害者	被害状況	備考
2/3 (日) 14:00頃	メキシコ市 クアウテモック 区 セントロ地区の 地下鉄Allende駅 付近路上	旅行者 女性	<p>米国人と名乗る白人男性による詐欺事件。 手口は、まず英語で話しかけて被害者が英語を話せることを確認した後、「空港からUBERに乗り、荷物を車の中に置いたままスターボックスに寄ったところ、そのまま車が行ってしまった。100ペソしか持っていないが、今日15:50のアメリカン航空に乗ってシカゴに戻る必要がある。アメリカにいる妻からあなたの口座にお金を振り込んでもらうから、現金を引き出してくれないか。」と言い、さらに公衆電話で妻に電話を掛け（偽装電話の可能性有）、「うまく振込みができないからお金を貸してくれないか。」と言葉巧みに相手を騙すもの。 被害者は犯人の話信じ、付近のATMで14万円相当の米ドルをおろして手渡すと、男性は空港に向かうと言って、タクシーでその場を立ち去った。 被害者は男性に自分のメールアドレスを渡したが、男性の連絡先は渡されなかった。</p>	詐欺
2/9 (土) 13:40頃	グアナファト州 イラプアト市 Cibeles通り角の Banorte銀行ATM	在留邦人 男性	<p>被害者がATMで現金を引き出す際、横からメキシコ人男性が近づいてきて、「そのカードは使用できないと思うから見せてみる。」と言われたため、男にカードを預けた。男からカードは返却されたものの、男が立ち去った後にカードを確認すると、自分名義のものではないことに気付いた。 すぐに銀行へ電話をかけてカードを止めたが、後に7,000ペソが引き出されていたことが判明した。</p>	窃盗 (キャッシュ カードすり替 え)
2/11 (月) 19:15	グアナファト州 セラヤ市 市内の薬局 Farmacia de Guadalajara	在留邦人 男性	<p>メキシコ人社員が運転する乗用車に被害者が同乗し、アパセオ・グランデ市からサラマンカ市方面へ向かって帰宅途中、メキシコ人社員が買い物のため、被害場所である薬局に立ち寄り、その間被害者は車外で待っていた。 買い物を終えたメキシコ人社員が薬局から出てくると、男が突然メキシコ人社員の頭にけん銃を突き付け、車の鍵を渡すよう脅した。男に鍵を渡したところ、男はすぐに車に乗って走り去った。 被害者2人に怪我はなかったが、車に置いていた携帯電話や旅券、財布も一緒に奪われた。</p>	強盗 (けん銃使用) 店舗
2/16 (土) 13:30頃	メキシコ市 クアウテモック 区 セントロ地区の カフェ	旅行者 女性	<p>被害者が、友人と2人で店内で飲食中、椅子の上にバッグを置いたままトイレに行き、席に戻るとバッグが盗まれていた。 友人は被害者がトイレに行っている間席にいたが、バッグが盗まれていることに気付かなかった。 バッグには旅券、FMM、携帯電話、メガネ2つ、財布(現金1,000ペソ、2万8,000円、100USドル、クレジットカード2枚在中)が入っていた。</p>	窃盗 (置き引き) 店内
2/22 (金) 21:00頃	キンタナ・ロー 州 カンクンホテル ゾーン Blvd. Kukulcan 沿いスーパー マーケット CHEDRAUI	旅行者 男性1名 女性1名	<p>被害者夫婦が買い物を終えてエスカレーターを利用していたところ、後ろから若い男女に声をかけられ、夫の服にケチャップのようなシミがついていると指摘された。 夫が汚れを落とすためにトイレに行き、妻が一人で待っていると、先ほどとは別の中年女性から、服にシミがついていると声を掛けられ、それに気をとられている隙にカートの中に置いていたカバンから財布のみが抜き取られた。 財布には、夫の旅券、FMM、クレジットカード1枚、現金(3万円、500USドル、少額のペソ)、ホテルのルームキーが入っていた。</p>	窃盗 (スリ) 店内
2/26 (火) 20:00頃	グアナファト州 シラオ市 Splash近くの コンビニエンス ストアOXXO駐車場	在留邦人 男性	<p>コンビニエンスストアで買い物をし、駐車場に停めてある車に戻ったところ、助手席側後部座席の窓ガラスが割られており、外から見えないようにシートの下に置いていた旅券、ノートパソコン在中のカバンが盗まれた。</p>	窃盗 (車上狙い) 駐車場

被害日時	被害場所	被害者	被害状況	備考
2/28 (木) 11:00頃	メキシコ市の自宅	在留邦人 男性	<p>Bancomer銀行の社員を名乗る犯人から、スペイン語で「高額な健康食品の買い物による口座引き落としの請求があるが、身に覚えはあるか？」と電話があったため、記憶に無いので請求を止めるよう伝えたとこ、暗証番号の確認を求められた。</p> <p>犯人はなぜか被害者のカード番号を知っていたため、被害者は犯人を銀行社員と信用して暗証番号を伝えたとこ、口座の残高全てを引き出されてしまった。</p> <p>犯人は会話の中で、口座の処理のためにインターネット手続きが一定時間処理不能になる旨伝えたり、電話を切る前に注意事項の自動アナウンスを聞かせたりするなどしていたが、これは被害者を信用させるのと同時に口座から引き出す時間を稼ぐためのものと思料される。</p> <p>その後、被害者が新たに口座を開設するために銀行へ電話した際に本詐欺手口について聞いたところ、「銀行側から暗証番号を尋ねる可能性はある。掛かってきた電話の信用性について疑問がある場合は、一度電話を切ってから再度銀行側に電話をすることを勧める。」と回答があった。</p>	詐欺
3/14 (木) 02:30頃	メキシコ市 クアウテモック 区 ソナロサ地区の 路上	在留邦人 男性	<p>被害者がメキシコ人の同僚とバル「king」を出た直後、警察官と思われる6人くらいの男に囲まれ、「何を持ってている？」と聞かれ、いきなり胸ポケットに手を突っ込まれた。</p> <p>男は被害者のポケット内からビニール袋に入った錠剤様のものを取り出したが、被害者の所持品ではなかった。男が予め錠剤を握った状態で被害者のポケットに手を入れ、中から錠剤が出てきたように装ったものと思料される。</p> <p>被害者は身の危険を感じ、警察署に行き話したい旨伝えたと聞き入れられず、首を押さえつけられたうえ地面に身体を叩きつけられた。</p> <p>被害者が抵抗している間、男達は財布を奪い取り、財布の中から現金約300ペソ、キャッシュカード2枚を抜いて被害者に返した。</p> <p>その後インスルヘンテス通りの警察署に行き事情を説明したが真面目に対応して貰えなかった。</p>	強盗 (武器なし) 路上
3/20 (水) 19:12	グアナファト州 シラオ市 工業団地 「Puerto Interior」内の スターバックス 駐車場	出張者 男性	<p>店から出て駐車場に停めてある車に戻ったところ、後部ガラスが大きく破損しており、車内に置いていた旅券、ノートパソコン在の中のカバンが盗まれた。</p>	窃盗 (車上狙い) 駐車場
3/24 (日) 20:00頃	メキシコ州 ナウカルバン・ デ・フアレス市 サテリテ地区の バス車内	在留邦人 男性	<p>被害者がショッピングモール (Plaza satélite) 付近からEl Rosario駅行きのバスに乗車中、男2人組が乗車してきた。</p> <p>男達はけん銃で乗客を脅し、前方の席に座っている乗客から順に携帯電話を奪い始めた。</p> <p>被害者はすぐに同行者に携帯電話を預けて隠したため、犯人の目に留まらず奪われることはなかった。</p> <p>男達は乗客から携帯電話を奪うと、運転手を脅迫して現金を要求。その後逃走した。</p> <p>犯人の特徴は、1人は小太りで白い服、もう1人は細身で赤い服を着ていた。</p>	強盗 (けん銃使用) バス利用
3/25 (水) 7:20頃	グアナファト州 セラヤ市 自宅付近の路上	在留邦人 女性	<p>通勤のために自宅を出発した直後、脇道に駐車していた車 (ホンダCR-V) に道を塞がれ、けん銃で武装した3人組に襲われた。</p> <p>犯人らはメキシコ人運転手に「Bajate, Celulares (降りろ、携帯)」と指示し、運転手はノートパソコンや携帯等貴重品を持って降車した。</p> <p>けん銃を見て動揺した被害者は降車を試み、外にいた犯人2人に車内に押し戻されそうになったが、振り切って逃げることができた。</p> <p>被害者が車内に残した旅券、FMM、クレジットカード、免許証、社員証、鍵等は車と共に奪われた。</p>	強盗 (けん銃使用) 車両運転中

被害日時	被害場所	被害者	被害状況	備考
3/25 (水) 20:30頃	グアナファト州 セラヤ市 Mateos通り沿い スーパーマー ケットSoriana駐 車場	在留邦人 男性	スーパーマーケットで買い物を終えて駐車場に停めていた車に乗り込み出発しようとした際、けん銃を構えたメキシコ人の男に窓ガラスを叩かれた。 犯人の男は「Llave! Llave!」と言っていたので車を降りたところ、犯人は被害者の車に乗り込みそのまま逃走した。 奪われた車内にはノートパソコンやカーナビがあった。	強盗 (けん銃使用) 路上
3/27 (水) 10:30頃	グアナファト州 イラプアト市 スターバックス 駐車場	在留邦人 男性	スターバックスから出て駐車場に停めていた車に向かったところ、左後部窓ガラスが割れていた。 車内を確認すると、後部座席に置いていた旅券やノートパソコン、リュックサックが盗まれていた。	窃盗 (車上狙い) 駐車場
3/27 (水) 18:30頃	メキシコ市 ミゲルイダルゴ 区 イリガシオン地 区のスーパー マーケット CHEDRAUI	在留邦人 男性	買い物をするため、スーパーマーケットの駐車場に車を停めた。買い物を終えて車に戻ったところ、車内に置いておいた旅券、携帯電話、パソコン等在中のカバンが盗まれていた。 車両に損壊はなく、施錠忘れと史料される。	窃盗 (車上狙い) 駐車場
3/29 (金) 21:45頃	グアラファト州 イラプアト市 レストラン Pollos y Hamburguesas Shenay店内	在留邦人 男性	レストランで食事をし、会計を済ませて店外に出ようとしたところ、けん銃を持った男2人組が店内に押し入り、旅券、携帯電話、カード等在中のカバンを奪われた。	強盗 (けん銃使用) レストラン
4/4 (木) 11:20頃	メキシコ州 幹線道路上	在留邦人 男性	被害者は、運転手を含むメキシコ人4名と共にサン・ルイス・ポトシからメキシコシティに向け車で移動していた。 途中、バイク乗車の警察官から停止命令を受けて停車したところ、ナンバープレートと車両後方に貼付のステッカーの番号が不一致であるとのことであった。 警察官は交通反則切符を交付しようとはせず、5,000ペソを支払うよう要求してきた。 最終的に要求額が2,000ペソになったことから、被害者が2,000ペソを支払おうとしたところ、メキシコ人の同乗者が手元に500ペソを持っていたことが警察官に見つかり、合計2,500ペソを支払わされた。	恐喝 (警察官) 路上
4/11 (木) 3:10頃	グアナファト州 セラヤ市 Vd. Constituyent esとFray Bartolome de las casasの交差 点	在留邦人 男性	被害者が運転中に信号待ちをしていたところ、側道から出てきたピックアップトラックに道を塞がれ、降車してきたショットガン所持の3人組に銃口を向けられてドアを開けるよう指示された。 指示通りに降車したところ、犯人らに財布と携帯電話を奪われ、さらに被害者の車(Honda CR-V)も奪われて逃走された。 被害現場に遺留された犯人らの車両には損傷があり、逃走用の車両を探していたと史料される。	強盗 (けん銃使用) 運転中
4/11 (木) 9:00頃	メキシコ市 ベニートフアレ ス区 インスルヘンテ ススール通沿い のスターバックス	在留邦人 女性	被害者が、店内でバッグを自分のすぐそばに置いて友人と話していたところ、気が付くとバッグが盗まれていた。バッグには現金6,000ペソ、旅券、小切手帳、カード類等が在中。 被害時、被害者の隣の席に何も注文せず10分ほどで立ち去った不審なスーツ姿の男女がいた。	窃盗 (置き引き) 店内
4/17 (水) 16:00頃	キンタナ・ロー 州 カンクン セントロ地区 ADOバスターミナ ル周辺	旅行者 女性	被害者が夫と共に地図を見ながら話していたところ、気付いたらスーツケースの上に置いていた肩掛けカバンが盗まれていた。 カバンには現金、カメラ、i-Pad等が入っていた。	窃盗 (置き引き) 路上

被害日時	被害場所	被害者	被害状況	備考
4/18 (木) 12:00頃	キンタナ・ロー州 カンクン ホテルゾーン ショッピング モールLA ISLA SHOPPING VILLAGEのジェ ラート店	旅行者 男性	被害者が妻と店内の椅子に座って休んでいたところ、椅子の背もたれに掛けていた肩掛けバッグが盗まれていた。バッグには旅券、FMMが入っていた。	窃盗 (置き引き) 路上
4/19 (金) 20:30頃	グアナフアト州 サラマンカ市 ショッピング モールPlaza Galeria Salamancaのスーパーマーケット Soriana	在留邦人 男性	被害者が買い物を終えて車(VOLKSWAGENセダン)に戻り乗車しようとしたところ、背後から犯人の男に体を掴まれた。犯人は拳銃を所持しており、被害者は貴重品を差し出すよう脅されて財布、携帯電話、車の鍵等を奪われた。犯人は被害者の車に乗り込みそのまま逃走した。被害者の傍には全面スモークガラスの大型SUVがエンジンをかけた状態で停車しており、犯人の逃走とともにその車も急発進し去って行ったため、共犯者がいたと思料される。	強盗 (けん銃使用) 駐車場
4/23 (火) 1:00頃	オアハカ州 オアハカ市 セントロ地区 サントドミンゴ 教会周辺	旅行者 男性	被害者は深夜にサントドミンゴ教会近くで食事と飲酒をし、かなり酔ってしまい、ホテルに戻ろうとしたが途中で記憶がなくなり路上で寝てしまった。警察に起こされ、なんとか自力でホテルに戻ったが、所持していた財布、携帯電話が盗まれていた。	窃盗 (仮睡者ねらい) 路上
4/27 (土) 16:00頃	メキシコ市 地下鉄2号線 Pino Suarez駅	在留邦人 男性1名 旅行者 男性1名	被害者2名が地下鉄に乗車する際、後ろから押され、車内で10人程に取り囲まれた。気付くと被害者の1人は前に抱えていた肩掛けカバンのひもを切られて盗まれ、もう1人はズボンの前ポケットに入れていた携帯電話を盗まれた。カバンには旅券、FMM、i-phone、現金約6,000ペソ、クレジットカード4枚、運転免許証、宿泊先の鍵等が入っていた。	窃盗 (スリ) 地下鉄利用
5/8 (水) 18:50	ケレタロ州 ケレタロ市 De las Ciencias 通り沿 薬局Benavides 駐車場	出張者 男性	被害者が駐車場に車を停めて店内で買い物をしていたところ、車両後部座席の窓ガラスを割られ、後部座席足元に置いていた旅券、パソコン等在中のカバンを盗まれた。	窃盗 (車上狙い) 駐車場
5/8 (水) 20:20	サンルイスポトシ州 サンルイスポトシ市 57号線沿い HOME DEPOT (スーパーマーケットHEB近く) 駐車場	出張者 男性	被害者が駐車場に車を停めてスーパーマーケットHEBで食事をしていたところ、車両の後部座席の窓ガラスを割られ、座席に置いていた旅券、現金等在中のカバンを盗まれた。	窃盗 (車上狙い) 駐車場
5/9 (木) 08:00	グアナフアト州 サラマンカ市 Valle de Santiago方面 コンビニエンス ストアOXXO 駐車場	在留邦人 男性2名	被害者が駐車場に車を停めて店内で買い物をしていたところ、車両の後部座席の窓ガラスを割られ、車内に置いていたパソコン等在中のカバンを盗まれた。	窃盗 (車上狙い) 駐車場

被害日時	被害場所	被害者	被害状況	備考
5/9 (木) 夕方	メキシコ市	在留邦人 男性	2月28日(木)の被害と同様の手口の詐欺被害。 犯人はBancomerの銀行員を名乗る男で、「Mercado Libreというネット販売サイトで買い物をした経験があるか？」と被害者にスペイン語で架電。 犯人は被害者のカード番号を知っており、言葉巧みに被害者を騙し銀行員であることを信じさせた。被害者は買い物をした事実がないことからクレジットカードをキャンセルするよう依頼、その後暗証番号以外のカード情報を犯人に伝えた。 犯人は、手続きのために、被害者のスマートフォンのインターネットバンキング用アプリケーションが一時的に使用不可能になることや、犯人との通話後に銀行からの自動アナウンスが流れるので電話をすぐ切らないように伝え電話を切った。 実際アプリケーションは使用不可能になり、銀行からのアナウンスも流れた。 その後アプリケーションは使用可能になったものの、被害者の口座から他の複数の銀行口座に振り込みがなされていたことが発覚したものの。	詐欺
5/10 (金) 13:00頃	アグアスカリエンテス州 アグアスカリエンテス市 自宅	在留邦人 男性	被害者が15時頃帰宅すると、家の扉が開いており、部屋のロッカーの鍵が壊され、中に入っていた旅券、パソコン、現金、各種カード、免許証、スピーカー等が盗まれていた。	窃盗 (空き巣) 自宅
5/14 (火) 07:30～ 21:30	メキシコ市 クアウテモック区 セントロ地区の ホテルHistorico Central客室内	出張者 男性	被害者が外出中、室内に置いていた施錠したスーツケース(鍵はファスナーの引き手を使用して施錠するタイプ)の引き手部が壊されていた。また、室内のセキュリティボックスが開けられていた。 どちらも荒らされた形跡はなく、盗まれたものもなかった。	窃盗未遂 (空き巣) ホテル
5/15 (水) 日中	アグアスカリエンテス州 アグアスカリエンテス市 日系企業	日系企業	日系企業のメキシコ人女性社員の元夫(精神障害)から、会社の代表番号に、社長(日本人)含め幹部の名前を名指しにして、危害を加える内容の脅迫電話があった。 後日、検察局に被害届を提出した。	脅迫
5/18 (土) 16:00頃	メキシコ市 セントロ地区 ソカロ周辺のカ フェCafé Punta del Cielo	在留邦人 女性	被害者がカフェに1人でいたところ、急に肩を叩かれて振り返ると、知らない人(犯人)が床に落ちているお金を指して何か言っていた。 被害者が床のお金に気を取られているすきに、隣の椅子に置いていたカバンを犯人に盗まれた。 カバンには、現金約800ペソ、クレジットカード1枚が入っており、カード会社に確認したところ、盗まれてから10分間で20万円以上不正使用された可能性があるとのことであった。	窃盗 (置き引き) 店内
5/23 (木) 22:30頃	キンタナ・ロー州 カンクン 国際空港から メキシコ市 国際空港の間 (Interjet利 用)	旅行者 男性	被害者がメキシコ市のホテル到着後、スーツケースを開けようとしたところ、鍵が壊されており、貴重品(現金約1,000USドル、9,000円、クレジットカード、キャッシュカード、サングラス)が盗まれていることに気づいた。	窃盗 (その他) 空港
6/3 (月)	アグアスカリエンテス州 アグアスカリエンテス市 日系企業	日系企業	会社に爆弾をしかけたと電話があったため、職員を外部へ一時避難させた。その後、警察を呼び調べてもらったが、爆発物等は発見されなかった。	脅迫

被害日時	被害場所	被害者	被害状況	備考
6/11 (火) 05:30頃	キンタナ・ロー州 トゥルム市 民間宿泊施設 (一軒家)	旅行者 女性2名	被害者はスキューバダイビングに行くため早朝から準備し、出発直前に宿泊施設の入口を開けた状態にして荷物を外に出せるようにしていたところ、気付くと顔をバンダナ様のもので覆った不審な男が、こん棒様の凶器を手にして部屋の中に立っていた。 男は被害者の携帯電話を奪い、抵抗した被害者2人は殴打されて手首や指の骨を折るなどの怪我を負った。 騒ぎを聞きつけた近所の住人が駆けつけたため、男は逃走した。	強盗 (武器使用：こん棒) 屋内
6/13 (木) 06:45	グアナファト州 セラヤ市 Av. Technologicoの 路上(大型スーパーCOSTCO横の 信号器付近)	在留邦人 女性	被害者が信号待ちで停車中、ライフルらしき銃を持った2人組が車の両側に現れ、銃で運転席側、助手席側のガラスやドアを叩き、ドアノブを引っ張り開けようとした。 現場は片道3～4車線の大通りで、周りには信号待ちの車両が停車していたが、被害者は車を急発進させて難を逃れた。 本人に怪我はないが、車のドア部分に銃で叩かれたときのへこみが数か所と、急発進した際に他車に接触した傷が車両後部にできた。	強盗 (武器使用：ライフル) 運転中
6/14 (金) 午前中	メキシコ市 ミゲル・イダルゴ区 ボランコ地区の スーパーマー ケットChedraui 内のATM	在留邦人 男性	被害者がATMで現金を引き出した後、後ろに並んでいた男女2人組がATMの前に立った際に、「ATMが壊れている。カードを見せてくれないか。」と声を掛けられた。 被害者がカードを渡し、その後カードを返してもらったが、実はカードをすり替えられており、3万ペソ相当の買い物をしてしまった。 被害者が持っていたカードは、名義人が刻印されているものではなく、また裏面にサインをしていなかった。犯人の男女に渡された偽のカードも同様のもので、被害者はすぐに気付くことができなかった。 被害については、カードを利用した際に通知されるメールで発覚した。	窃盗 (その他) 店内
6/17 (月) 20:30	メキシコ市 クアウテモック 区の レストラン	出張者 男性	被害者が、荷物掛けにリュックサックをかけ、友人と食事をしていたところ、気が付くとリュックサックが盗まれていた。 リュックサックには、旅券、財布(現金3万円、クレジットカード、キャッシュカード、日本の運転免許証在中)、パソコン等が入っていた。	窃盗 (置き引き) 店内
6/22 (土) 19:30頃	キンタナ・ロー州 カンクン イスラムヘーレス フェリー乗り場 近くのビーチ Playa Sol	在留邦人 男性	被害者が食事をした後にビーチに立ち寄ったところ、数人のメキシコ人男性から話しかけられ、気が付いたら近くに置いていたリュックサックを盗まれていた。 リュックサックには、旅券、FMM、財布(現金2,000ペソ)、デビットカード等が入っていた。	窃盗 (置き引き) ビーチ
6/29 (土) 午後	グアナファト州 グアナファト市の レストラン	出張者 男性	被害者がレストランで食事を終えて精算しようとした際に、背もたれに掛けていた鞆がなくなっていることに気付いた。 レストランに「見つかったら連絡が欲しい。」旨を伝えていたところ、翌日レストランの近くで鞆が見つかったとの連絡があった。見つかった鞆を確認したところ、現金やカード等が抜かれていた。	窃盗 (置き引き) 飲食店
6/30 (日) 14:00頃	ケタロ州 ケタロ市 銀行ATM	在留邦人 男性	被害者が現金を引き出そうとしたところ、2～3名のメキシコ人に話しかけられ「そのATMは利用できない。」旨告げられた。その後、別の場所のATMを利用してカードを挿入したところ、ATMからカードが出てこなくなった。 翌日銀行の窓口で報告したところ、口座の預金が全額引き出されていると告げられた。メキシコ人に話しかけられた際に、カードをすり替えられたと考えられる。	窃盗 (その他) 銀行

被害日時	被害場所	被害者	被害状況	備考
7/2 (火) 19:00	ハリスコ州 ラゴスデモレノ 市 サンルイスポト シ方面高速道路 沿いのコンビニ エンスストアO XXO	在留邦人 男性1名 出張者 男性1名	被害者が、駐車場に車を止め店内で買い物をして戻ってきたところ、助手席側後部座席の窓ガラスが割られ座席下に置いていた旅券、現金、パソコン等在中のカバンと、パソコン、衣類の入ったキャリーケースが盗まれていた。	窃盗 (車上狙い) 駐車場
7/7 (日) 20:00	アグアスカリエ ンテス州 アグアスカリエ ンテス市 自宅	在留邦人 男性	被害者が帰宅した際、玄関の鍵が壊されており、2階の自室にあった旅券、パソコン、カメラ等が盗まれていた。	窃盗 (空き巣) 自宅
7/14 (日) 17:00	グアナファト州 レオン市 日系企業事務所	日系企業	事務所に税務局(SAT)の担当者と名乗る人物より「未納の税金があるため、確認したい事項がある。」旨の電話があり、事務所内の現在の所持金や警備体制に関して質問があったため、怪しいと思い回答せずに電話を切った。 メキシコ国内では、このような電話が多く、回答してしまっただ直後、事務所に強盗が押し入る等の被害も散見されている。	その他
7/17 (水) 17:30	グアナファト州 サラマンカ市 薬局(Farmacia de Guadalajara) の駐車場	在留邦人 男性	被害者が薬局で買い物を終えて店を出たところ、突然犯人の男に右頬を殴られた。 犯人は左手にナイフのようなものを持っており、被害者が持っていた財布と携帯電話を差し出したところ、犯人はそれらを受け取り逃走した。	強盗致傷 (刃物使用) 駐車場
7/19 (金) 17:00頃	メキシコ市 クアウテモック 区 セントロ地区ベ ジャス・アルテ ス宮殿付近路上	旅行者 女性	米国人と名乗る黒人男性による詐欺事件。 犯人は英語で被害者に話しかけ、英語でコミュニケーションがとれることを確認すると、「家族でカンクンからメキシコ市まで飛行機で来たが、荷物がカンクンに置き去りになってしまった。航空会社からは荷物をメキシコ市には運べないと言われた。また、市内でタクシーに乗った際に貴重品を忘れてしまいお金もない。アメリカ大使館に相談したが助けてくれない。妻が病気で注射を打たなければならぬが、薬はカンクンにあるのですぐにカンクンに戻る必要がある。あなたに会えたのは神のお導きだ。結婚指輪と時計を預けるからお金を貸してくれないか。」等述べた。犯人はしきりに十字を切ったり被害者に手を合わせる等し、さらに注射器を見せる、指輪、時計及び連絡先を被害者に渡して助けを求めてきたことから、被害者は犯人を敬虔なクリスチャンであると思って犯人の話信じ、付近のATMで1万5,000ペソをおろして渡した。現金を受け取ると犯人は神に祈り被害者に礼を述べその場から立ち去った。 その後被害者が連絡先に電話したが、使われていない電話番号だった。指輪と時計は高価なものではなさそうであった。	詐欺
7/20 (土) 17:00	グアナファト州 レオン市 コストコセント ロマックス店の 駐車場	在留邦人 女性	被害者が店内で買い物を終え、駐車していた車両に戻ってきたところ、車両のガラスが割られて車備え付けのカーステレオが盗まれていた。	窃盗 (車上狙い) 駐車場
7月中旬 12:00	ケレタロ州 日系企業事務所	日系企業	事務所に本社社長と名乗る人物(本人の声や口調を似せていた)より電話があり「社長自らが進める極秘案件があり、日本の送金手配時間を過ぎているため、そちらから指定口座に入金してほしい。」旨の連絡があった(流暢な日本語・英語)。担当者は「ガバナンスに反する行為のため、規定に沿った手順を踏むように。」と説明したところ電話が切れ未遂に終わった。 同様の電話が隣国2カ国の関連企業事務所にもあり、被害はなかったが、同社のレターヘッドや社長のサインを使って振込の要求をしてきたとのこと。	詐欺

被害日時	被害場所	被害者	被害状況	備考
7/24 (水) 12:00頃	メキシコ市 国際空港ターミナル1のカフェ内	出張者 男性	被害者が、第1ターミナル内のスターボックスで、足元にカバンを置きパソコンで作業していたところ、気付いたらカバンが盗まれていた。 カバンには現金7万円、250米ドル、旅券、FMM、運転免許証、銀行のキャッシュカード数枚、クレジットカード数枚などが入っていた。 被害に気付いてカードを止めようとしたが、すでに約2,100米ドル及び3万メキシコペソが不正利用されていた。	窃盗 (置き引き) 空港
7/29 (月) 11:00	メキシコ市 日系企業事務所	日系企業	事務所の代表電話に本社責任者と名乗る者からスペイン語で「ヘッドクォーターにつないでくれ。」と電話がかかってきた。受付から日本人の社長秘書に電話を替わると、日本語で「送金担当に替わってくれ。」と要求。 日本人の送金担当者が対応し、どちらの部署かと確認したところ「本社の責任者もわからんか。」と居丈高に叱責してくるも、答えた本社所在地も社名も事実と異なっていた。さらに「弁護士を含め限られたメンバーで会議中、弁護士からメールを送るので指示に従うように。」とやってきたため、送金担当者が再度所属部署を尋ねると、電話が切れた。	詐欺
8/1 (木) 21:30頃	グアナフアト州 セラヤ市内 Plaza Parque Celaya 駐車場	在留邦人 女性	被害者が、駐車場に駐車して買い物に行っている間に、トランクの鍵をドリルの様な物でこじ開けられ、衣類や貴重品が入ったスーツケースと購入した食品を盗まれた。なお、車外から見える場所には、何も物は置いていなかった。	窃盗 (車上狙い) 駐車場
8/2 (金) 20:00	ハリスコ州グアダハラ市 Avila Camacho通り	在留邦人 男性	被害者が車道沿いを歩いていたところ、バイクに乗った男性に、手に持っていた携帯電話を奪われた。	窃盗 (ひったくり) 路上
8月中旬	ケタロ州 日系企業事務所	日系企業	日本の本社社長と名乗る男(社長の口調に似せて話していた。)からケタロ事務所に電話があり、「自ら(社長)が単独で進める極秘案件があり、手付金を早急に振り込みたい。日本の送金手配時間を過ぎているため、そちらから指定口座に入金して欲しい。」旨連絡があった。電話を受けた担当者は当初その話を信じ、弁護士のものだと言われたメールアドレスにメールしたところ、会社のロゴ、振込先情報や社長名のサインが記載された書類が添付されて返信されてきた。 社長を名乗る男は執拗に「非常に重要な案件で、プライオリティを持って行動して欲しい。」と繰り返すことから担当者は不審に思い、領事メールで“企業に対する詐欺未遂事件の発生”の情報配信があったことを思い出し、送金依頼を断った。すると男は脅すような口調で「会社の命運を握る案件だ、これを逃したら全て君の責任になるぞ。」等まくし立ててきたが、担当者は電話を切った。その後も何度か電話がかかってきたが、電話番号をブロックをし、被害に遭うことはなかった。	詐欺
8/8 (木) 19:50頃	グアナフアト州 サラマンカ市 リンコンカンペストレ付近 ガソリンスタンド	在留邦人 男性	被害者が給油中に、拳銃を所持した2名の男性が現れ、その他複数の客がいるにも関わらず、被害者に銃口を向けながら車を降りるように命じた。被害者は指示に従い車を降りたところ、ズボンのポケットを探られ所持品をチェックされたが、何も持っていなかったため犯人らはそのまま被害者の車を奪って逃走。 胸ポケットにあった携帯電話は無事であったため、携帯で警察等へ通報。車は約1時間後に発見されたが、車内の現金や車の鍵等が盗まれていた。	強盗 (けん銃使用) ガソリンスタンド

被害日時	被害場所	被害者	被害状況	備考
8/10 (土) 07:30	ハリスコ州 トラホムルコデ スニガ市 44号線 (グアダ ラハラ・チャパ ラ間) 沿い セブンイレブン 駐車場	在留邦人 男性1名 出張者 男性1名	被害者が店内で買い物をしていた際、後部座席の窓ガラスを割られ、旅券、パソコン、タブレット、携帯電話、腕時計等の入ったカバンを盗まれた。	窃盗 (車上狙い) 駐車場
8/11 (日) 11:30	キンタナ・ロー 州 プラジャ・デ ル・カルメン 自宅	在留邦人 女性	被害者が自宅にいたところ、突然3人の男が侵入してきて被害者の頭部を殴打してうつ伏せになるように命じた上、背中を蹴り、被害者の足を紐で縛り身動きがとれない状態にした。その後犯人等は室内を物色し、現金3,000ペソ、携帯電話、新品の靴を奪い逃走した。 被害者は一軒屋の2階を借りており、1階には大家が住んでいるが、被害時は不在であった。犯人等は呼び鈴を何度も鳴らした上で玄関ドアをバールでこじ開けて侵入し、大家が飼っている犬3匹を1階の寝室に閉じ込め、1階を物色してテレビやパソコン等を盗んだ後に2階に上がってきて犯行に及んだもの。同日、近所でも同様の手口の空き巣被害が2件発生している。	強盗致傷 (武器なし) 屋内
8/13 (火) 16:30頃	グアナファト州 イラプアト市 casimiro Liceaga 通り 交差点左折レー ン	在留邦人 女性	被害者が運転中、左折レーンで信号を待っている際、右側から現れた男性から突然投石を受け、助手席側窓が破損した。前方に他の車両があったことから、その場から逃げられず、その間も同男性は車両の助手席側の扉に体当たりをしてきた。その後、前方の車が動いたためその場から逃げることができた。 助手席側の窓にヒビが入ったが、身体にケガ等はなかった。	強盗 (武器使用：投 石) 運転中
8/14 (水) 13:00頃	グアナファト州 セラヤ市 国道51号線と国 道67号線の交差 点	在留邦人 家族 (子供含 む)	メキシコ人の運転手とスタッフ及び邦人家族含め7名が乗った車両 (CX9) が、サンミゲル・アジェンデ市からセラヤ市に向かい、セラヤ市に差し掛かる交差点で信号待ちをしていた際 (先頭)、前方左側から来た車に進路を阻まれた。同車両から自動小銃を所持した男性2名が出てきて、被害者車両に銃口を向けながら車から降りるよう命令してきたので、被害者は指示に従った。 犯人は運転手から車の鍵を奪い、運転席と助手席に乗って逃走した。直後に警察が、被害車両のGPSを使って追跡を試みたが、途中でGPS信号が途切れてしまった。被害者家族にはケガ等なかった。	強盗 (けん銃使用) 運転中
8/15 (木) 23:35頃	メキシコ市 ベニート・フア レス区 Miguel Alemán Valdés通り (空港から西へ 走行中)	在留邦人 男性	運転中にバイクに乗車した2人組の警察官 (共に20代ぐらいの若者、一人はやせ型でもう一人は小太り。) に止められた。被害者が身分証を提示した後、警察官は車内を点検し、スマートフォンのGoogle翻訳画面に「走行中に電話していたので3,000ペソ今払え。」と表示したのも見せてきた。 所属する会社のセキュリティ担当に電話し、警察官に対し「弁護士と話してもらうか、違反キップを切って欲しい。」旨伝えたところ、警察官は「もう行って良い。」と言って、そのまま去って行った。	恐喝 (警察官) 路上
8/27 (火) 14:50	グアナファト州 イラプアト市 日系企業事務所	日系企業	代表番号に電話があり、メキシコ人職員が対応したところ、犯人は自分の名前とカルテル名 (Alberto Granados, Cartel de Jalisco Nueva Generacion) を名乗り、「イラプアト地区のカルテル勢力が変わったのは知っているか？」と聞いてきた。そこで電話を切ったところ、その後電話は架かってこなかった。社内で情報共有して被害は無かった。みかじめ料を要求してきたと思われる。	脅迫